

## <夢を現実に>

ウェスタンミシガン大学への編入を決めたのは2年生の6月頃でした。もともと留学は小学生からの憧れで、いつかはアメリカの大学で学びたいと思っていました。立短へは夏の短期アメリカ研修に興味を持ち入学し、編入は4年生大学へ編入してからと考えていました。しかし、アドバイザーの先生からのアドバイスと1年の夏に経験したミズーリ州への短期研修が大きなきっかけとなり、提携校であるウェスタンミシガンへの編入を決断しました。立短を卒業後、5月から同大学内の英語学校、CELCISで8か月間学びました。初めての環境に、クラスでは最初はかなり戸惑っていましたが、クラスメート達はよく質問や発言をされていて圧倒されましたが、クラスメートはみんな本当にオープンで、すぐに溶け込むことができました。初めての寮での友達との生活もとても良い思い出です。CELCIS修了後、日本に一時帰国し、2012年9月から大学に編入することができました。アメリカでの1人の生活は決して楽なものではありません。日本と比べると不便なこともいっぱいあり、めげそうになることもよくありますが、ウェスタンミシガン大学は留学生をたくさん受け入れているため、周りには自分と同じ環境にいる学生がたくさんいます。異文化の人々との触れ合いをきっかけに、各国の友達の輪も広がったと思います。この留学は語学力はもちろん、意志を持つことの重要性、何事も恐れずに参加することの大切さを教えてくれ、アメリカで1人で暮らしていける強さも与えてくれたと思います。卒業後は、大学で学んだことを生かして旅行関係の仕事に就きたいと考えています。最後に、私の留学を大塚雅美奨学金を通して支えてくださった大塚雅雅美のご遺族の方々に感謝いたします。

泉 李花子

2011年3月英語科卒業

2011年5月～12月ウェスタンミシガン大学付属 CELCIS 在学

2012年9月ウェスタンミシガン大学（Geography 学部 tourism & travel 学科）へ編入

東京都・玉川聖学院出身

